

平成30年度 第2回学校関係者評価委員会 報告書

認定こども園かいけ心正こども園
園長 吉田 典穂

- 評価日 平成31年2月28日(木) 10:30~11:30
○場所 認定こども園かいけ心正こども園 会議室
○出席委員

学校関係者評価委員	所属
A委員	小学校 校長
◎B委員	公民館 館長
C委員	主任児童委員
D委員	主任児童委員
E委員	保護者会 会長

◎委員長

- 園からの説明・・・別紙参照①(平成30年度自己評価公表シート)
別紙参照②(学校評価アンケート)

○園からの説明に対して、学校関係者評価委員の皆様からの意見

- ・(課外教室について) それぞれの家庭の教育方針はあるかもしれないが、延長保育の時間などに勉強だけじゃなく、普段みんなとできないような活動があってもいいのではないか。
- ・(平仮名などを教えてほしいという意見に対して) こども園では、特に、平仮名が書けないと、自分の子どもは遅れていると思う保護者の方もいるのではないか。
- ・(連携について) 小中一貫は定着してきたが、ここ近年は保幼小連携を強くしていこうということで、来年度(6月頃)から、入学予定の子どもと保護者向けの体験や話し合いを現在計画中である。このことを踏まえて、園の方に小学校教員が出かけさせてもらい、「こんな勉強を取り入れたらどうか」と参考にし、保護者の方にも「小学校に入る段階でこういう力をつけていてもらいたい」と実際に小学校側から話をする機会を持たせてもらいたい。
- ・(子ども同士のトラブルについて) 小学校でも、集団生活の中で、友達同士のトラブルがあれば、そのときに色々なことを学んでいくので、園でも同じ事が言える。
- ・(保護者アンケートについて) 文字ばかりあると読むのが大変であるが、昨年度もアンケートをしたから今年はいいかなと出さない方がおられて回答率が低かったのか。
- ・最近、小学校との連携をしてくださるので、「昔遊び(こま)」を教えてください方が身近にいるということがありがたいと思った。なかなか家庭の中では経験できないので、遊びながら、子どもたち同士で教え合う関わりをすることもとても大事である。
- ・子ども同士のいじめ(トラブル)はないか。

上記のようなたくさんのご意見を頂きましたので、本年度の園運営や保育に生かしていきたいと考えております。

以上